

船舶事故等調査報告書

平成23年10月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011門第71号	
事故等種類	衝突（防波堤）	
発生日時	平成22年12月27日 05時30分ごろ	
発生場所	鹿児島県薩摩川内市甑島里港 里港沖防波堤北灯台から真方位183°50m付近 （概位 北緯31°50.7′ 東経129°55.5′）	
事故等調査の経過	平成23年5月30日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	船種船名、総トン数 漁船 第五金比羅丸 ^{こんびら} 、19トン 船舶番号、船舶所有者等 MZ2-10050（漁船登録番号）、個人所有（船長）	
乗組員等に関する情報	船長、一級小型船舶操縦士	
死傷者等	なし	
損傷	船首外板圧損	
事故等の経過	本船は、大中型巻き網漁に従事する運搬船であり、船長ほか3人が乗り組み、甑島里港に帰航中、里港沖防波堤東方付近において作業灯を点灯した2～3隻の小型船を避けようとした際、レーダーを適切なレンジにしていなかったため防波堤に接近していることに気付かず、平成22年12月27日05時30分ごろ、里港沖防波堤の中央部付近に約4ノットの速力で衝突した。 本船は、航行に支障がなかったため里港に入港した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北西、風力 4 海象：潮汐 ほぼ低潮時	
その他の事項	本事故発生当時の日出時刻は、07時15分ごろであった。 本船の喫水は、船首約1.5m、船尾約2.5mであった。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、里港沖防波堤北端付近において、作業灯を点灯した2～3隻の小型船を避けようとした際、レーダーを適切なレンジにしていなかったことから、同防波堤に接近していることに気付かず航行し、同防波堤に衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が、里港沖防波堤付近において、2～3隻の小型船を避けようとした際、レーダーを適切なレンジにしていなかったため、同防波堤に接近していることに気付かずに航行し、同防波堤に衝突したことにより発生したものと考えられる。	